

| | | |
|----------------------------|---|---|
| 開講科目名 / Course | 韓国語 | |
| ターム・学期 / Term・Semester | 2024年度 / Academic Year 2 学期 / Second | |
| 開講区分 / semester offered | 2 学期、3 学期 / Second, Third | |
| 単位数 / Credits | 1.0 | |
| 学年 / Year | 1 | |
| 主担当教員 / Main Instructor | 黄 昞峻 | |
| 担当教員名 / Instructor | 黄 昞峻 | |
| 必修・選択 / compulsory subject | 選択 | |
| 講義形態 / Class Type | 講義 | |
| 授業回数 | 8 | |
| 科目の目的と概要 | 韓国語を初めて学ぶ受講生を対象に、一貫した授業計画に基づいて韓国語に関する基礎知識を学ぶ科目である。 | |
| 到達目標 | 1. 韓国の文字であるハングルの読み書きができる。 2. 基本挨拶の正確な発音ができる。 | |
| DPとの対応 | 1.心豊かな人間性・倫理観 | |
| 授業計画 | 01. 韓国語の概観、母音（1）（基本母音） 02. 子音（1）（初声） 03. 音節（1）（基本母音と子音の組み合わせによる文字） 04. 母音（2）（二重母音） 05. 音節（2）（二重母音と子音の組み合わせによる文字） 06. 子音（2）（終声＝パッチム） 07. 発音の変化（連音化・流音化・口蓋音化・激音化・濃音化・鼻音化） 08. 読む練習（授業時間に使う表現、基本挨拶） | |
| その他の授業の工夫 | ハングルに慣れるまでは時間がかかるが、ハングル学習の他、簡単な会話や歌詞読みの練習も取り組んでおり、韓国語学習に対する興味を持たせるようにする。 | |
| 時間外学修 | 事後学修：毎回授業時間に書き残した部分と、テキストの第3部にある「ワークブック」を復習する（22h）。 | |
| 評価方法と評価割合 | 受講態度：20% 期末試験：80% | |
| テキスト | 大学韓国語 - 基礎 - （博英社） | |
| 参考書 | | |
| 履修する上で必要な要件 | | |
| その他 | | |
| 教員の実務経験 | 有・無 | 無 |
| | 内容 | |
| 教員以外で指導に関わる者の実務経験 | 有・無 | 無 |
| | 内容 | |
| 実務経験をいかした教育内容 | | |